

～変革と成長～

2022年3月期第3四半期 決算説明会資料



2022年2月3日
三井物産株式会社

本資料にて開示されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の判断や入手している情報に基づくもので、既知及び未知のリスクや不確実性及びその他の要素を内包しており、これらの目標や予想の達成、及び将来の業績を保証するものではありません。こうしたリスク、不確実性及びその他の要素には、当社の最新の有価証券報告書、四半期報告書等の記載も含まれ、当社は、将来に関する記述のアップデートや修正を公表する義務を一切負うものではありません。従いまして、本情報及び資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、利用者の判断によって行なって下さいますようお願いいたします。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

目次

1 中期経営計画の進捗状況

2 経営成績の詳細

3 補足資料

4 セグメント別データ

1 中期経営計画の進捗状況

経営成績サマリー

- 基礎営業キャッシュ・フロー、当期利益共に第3四半期累計実績として過去最高を更新
- 商品市況のアップサイド取込みと事業ポートフォリオ良質化による収益基盤の強化を実現
- 通期業績予想を上方修正、及び期末配当金を従来予想比10円増配の60円/株へ引き上げ
- オミクロン株の感染拡大、米国の金融引き締めの世界経済への影響を注視

(単位：億円)

	2021年3月期 第3四半期実績	2022年3月期 第3四半期実績	増減	2022年3月期 従来予想 21年11月公表	進捗率
基礎営業キャッシュ・フロー*1	4,934	8,629	+3,695	9,200	94%
当期/四半期利益*2	1,989	6,333	+4,344	7,200	88%

*1. 営業活動に係るキャッシュ・フロー (22/3期第3四半期: 3,590億円) - 運転資本の増減に係るキャッシュ・フロー (同: ▲5,447億円) - リース負債の返済による支出額 (同: 408億円)

*2. 本資料では当連結会計年度の「当期利益(親会社の所有者に帰属)」を「当期利益」と表記

通期業績予想を以下の通り修正

- 基礎営業キャッシュ・フロー 10,900億円 (従来予想比+1,700億円)
- 当期利益 8,400億円 (従来予想比+1,200億円)

22/3期の期末配当金は60円/株、年間配当金は105円/株 (従来予想比+10円)

中期経営計画最終年度となる23/3期の年間配当金は120円/株の見通し

従来予想に対する進捗率

- 金属資源は、堅調な商品市況、高いコスト競争力、強い事業ポートフォリオにより、力強い収益力を継続
- 引き続き強いトレーディング機能を発揮した化学品、鉄鋼製品、及び自動車・ヘルスケアをはじめとした各事業の競争力・収益基盤強化により、高い進捗率を実現
- エネルギーは、LNGトレーディングに係るヘッジ目的のデリバティブ評価損益の先行認識あるも、通期では従来予想を上回る見込み

基礎営業キャッシュ・フロー

	第3四半期 実績	従来予想 21年11月公表	進捗率
金属資源	4,330	4,400	98%
エネルギー	1,529	2,000	76%
機械・インフラ	1,132	1,200	94%
化学品	719	800	90%
鉄鋼製品	92	100	92%
生活産業	335	300	112%
次世代・機能推進	351	400	88%
その他、調整・消去	141	0	—
全社 合計	8,629	9,200	94%

当期/四半期利益 (単位：億円)

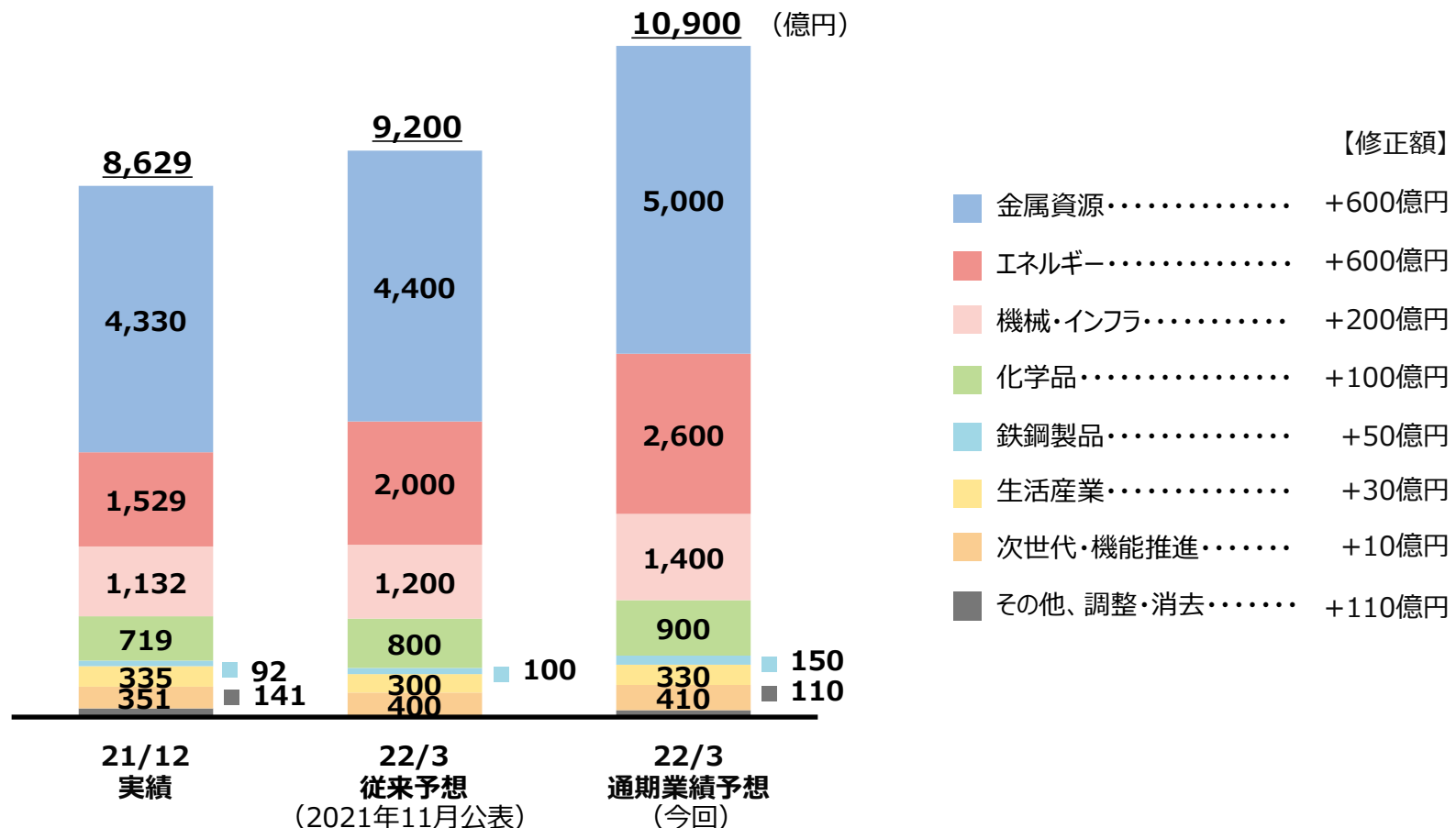
	第3四半期 実績	従来予想 21年11月公表	進捗率
	3,709	4,200	88%
	283	800	35%
	922	1,000	92%
	516	500	103%
	213	200	107%
	428	400	107%
	422	400	106%
	▲160	▲300	—
	6,333	7,200	88%

2022年3月期 通期業績予想(修正)

基礎営業キャッシュ・フロー：全セグメント上方修正により10,900億円（従来予想比+1,700億円）

<主なセグメント別の修正理由>

- 金属資源 : 鉄鉱石・中国合金鉄事業からの受取配当金増、原料炭価格上昇
- エネルギー : 原油・ガス価格上昇、LNGトレーディング好調
- 機械・インフラ : 自動車等事業好調、関連会社からの受取配当金増
- 化学品 : 堅調な製品市況、トレーディング好調



2022年3月期 通期業績予想(修正)

当期利益：全セグメント上方修正により8,400億円（従来予想比+1,200億円）

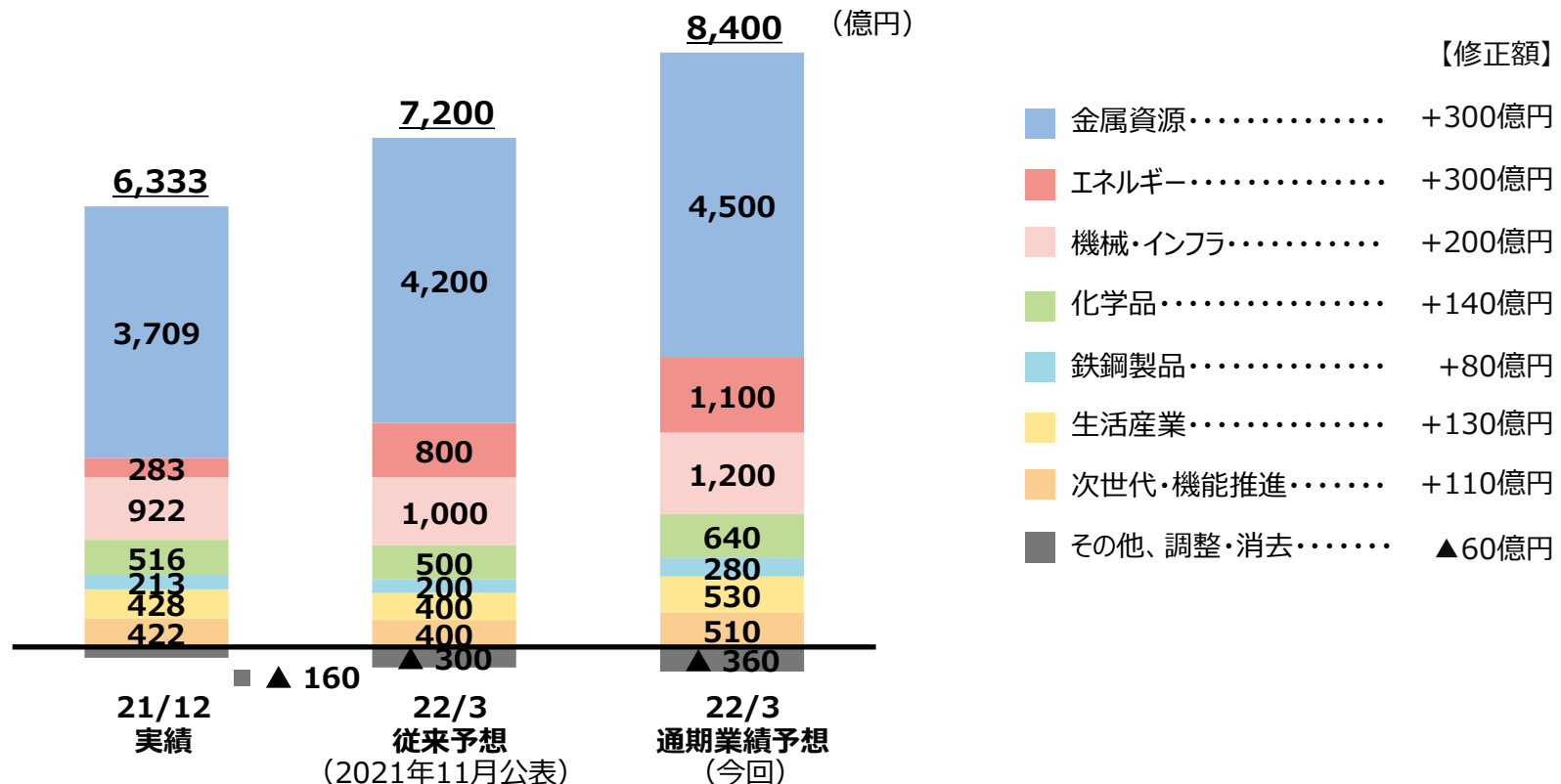
<主な修正理由>

基礎収益力の拡大
(+700億円)

自動車事業、中国合金鉄事業、
化学品、鉄鋼製品、LNGトレーディング 等

市況・為替
(+300億円)

原料炭市況、円安



2022年3月期アクションプランの進捗状況

■ 事業ポートフォリオの良質化による収益基盤の拡大と成長戦略の打ち手を着実に実行

22/3期アクションプラン

アクションプランの進捗状況

トレーディング機能強化
既存事業の競争力強化

事業ポートフォリオの変革

プロジェクト
推進と収益貢献

重点
施策

Strategic
Focus

- 化学品、鉄鋼製品、食料におけるトレーディング機能発揮
- 自動車事業会社、ヘルスケア事業等の競争力・収益基盤強化
- 既存事業会社におけるコスト構造改革等の実行

- 日鉄物産の繊維事業と三井物産アイ・ファッションとの事業統合
- 三井石油開発株式の追加取得
- Falcon発電事業、コーラルベイニッケル社の売却合意

- 豪州鉄鉱石/後継鉱床の操業開始、新規権益取得
- Collahuasi拡張へ向けた環境許認可取得
- Arctic 2 融資契約締結
- ガス火力発電事業(泰) 第2系列 商業運転開始

■ エネルギーソリューション

- 森林カーボンのクレジット事業(豪)への参画
- クリーン燃料アンモニア生産の事業化調査開始(豪・UAE)
- 電池システム製造/Forsee Power(仏)との資本関係強化・協業契約締結

■ ヘルスケア・ニュートリション

- 畜水産種苗/Hendrix Genetics(蘭)への参画合意
- 野菜種子/ISI Sementi(伊)への参画

■ マーケットアジア

- CT Corpの転換社債引き受け完了

キャッシュ・フロー・アロケーション

■ 基礎営業キャッシュ・フローの拡大に応じ、成長投資と株主還元への戦略的な資金配分を継続

キャッシュ・フロー・アロケーションおよび資産リサイクル・投融資実績

(単位：億円)

			21/3期 年間実績	22/3期 3Q実績	中経期間 累計実績	22/3期3Q 主な案件	21/3期～23/3期累計 (21年4月公表)
キャッシュ・ イン	基礎営業 キャッシュ・フロー		6,580	8,630	15,210	-	20,000
	資産リサイクル*1		1,430	2,130	3,560	【金属資源】銅事業貸付金回収 【生活産業/化学品】日本マイクロバイオファーマ 製造受託事業売却 【次世代・機能推進】米国MBK Real Estateに おける賃貸住宅売却	6,500～7,500
キャッシュ・ アウト	投融資*1		▲4,450	▲3,510	▲7,960	【生活産業/次世代・機能推進】CT Corp持株 会社の転換社債引受*4 【エネルギー】開発中LNG案件、石油・ガス生産 事業 【金属資源】豪州鉄鉱石・石炭事業 【機械インフラ/エネルギー】発電事業 【次世代・機能推進】三井物産都市開発の 不動産事業	▲15,000
	株主 還元	自己株式 取得	▲640*2	▲1,290*3	▲1,930	-	マネジメント・アロケーション ▲7,500～▲8,500
		配当	▲1,430	▲730	▲2,160	-	

*1. 定期預金の増減は除く

*2. この他に従業員向け株式報酬の為の自己株式取得69億円あり

*3. 21年12月迄での実施額

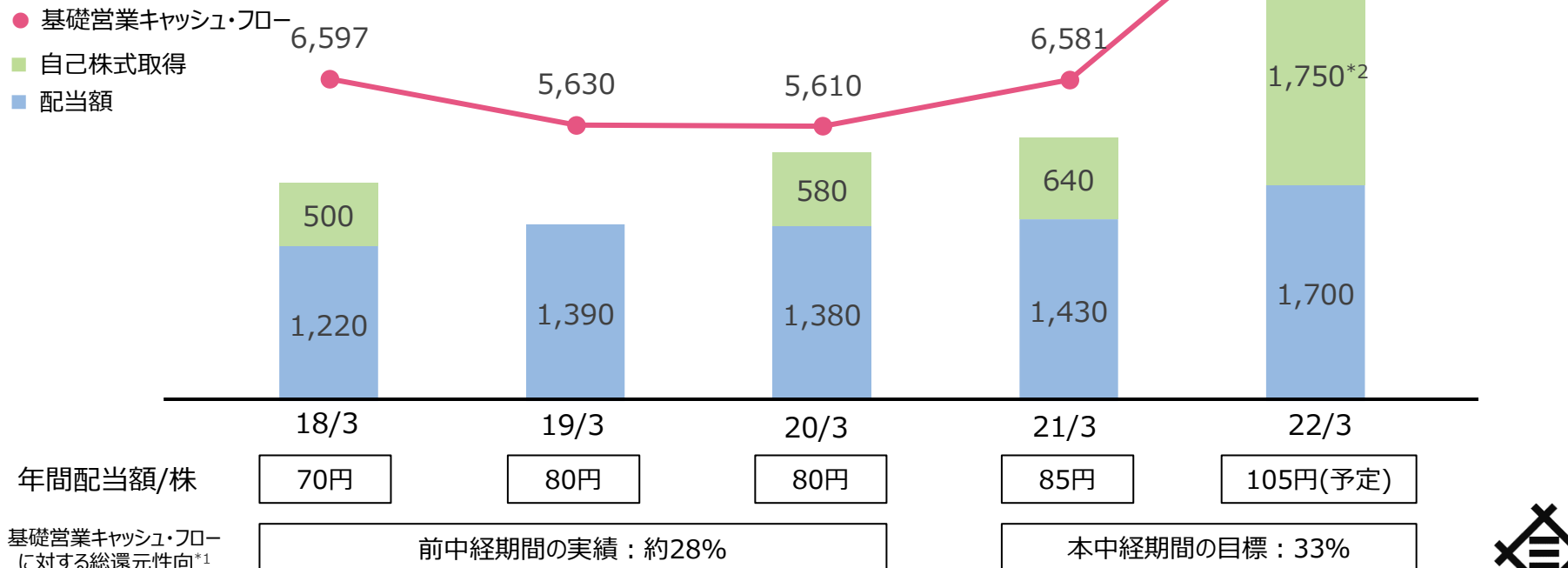
*4. CT Corp持株会社の転換社債引受1,000億円と普通社債償還額330億円の純額670億円を投融資キャッシュ・アウトとして認識

*5. 20年5月公表「下限配当」

株主還元方針

- 2021年12月に最大500億円の自己株式取得を決定
- 安定収益基盤の拡大を踏まえ、年間配当金を105円/株に増配
- 基礎営業キャッシュ・フローに対する21/3～22/3期累計の総還元性向は32%を見込む
- 今後も安定的なキャッシュ創出力拡大に応じた配当の引き上げと、機動的な自己株式取得を検討

(単位：億円)



基礎営業キャッシュ・フロー
に対する総還元性向^{*1}

^{*1}. 株主還元総額÷基礎営業キャッシュ・フロー

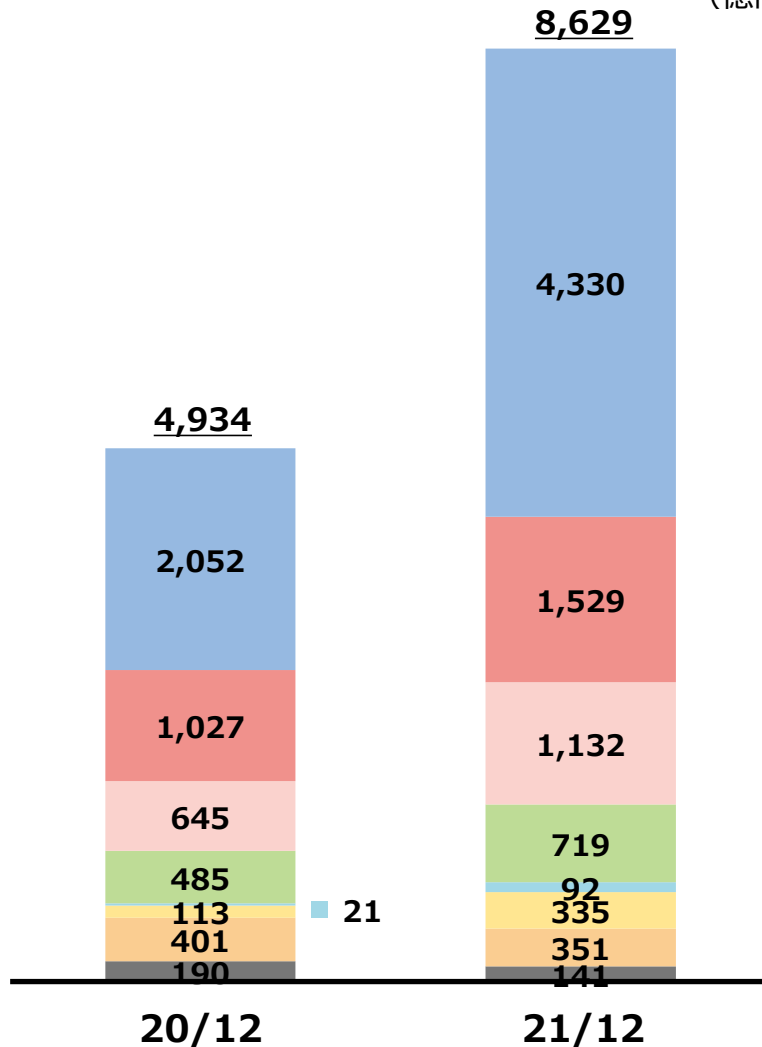
^{*2}. 22年1～3月分の自己株式取得(予定)も含む

2 経営成績の詳細

基礎営業キャッシュ・フロー セグメント別前年同期比 増減要因

■ 基礎営業キャッシュ・フロー 8,629億円、前年同期比 +3,695億円

(億円)

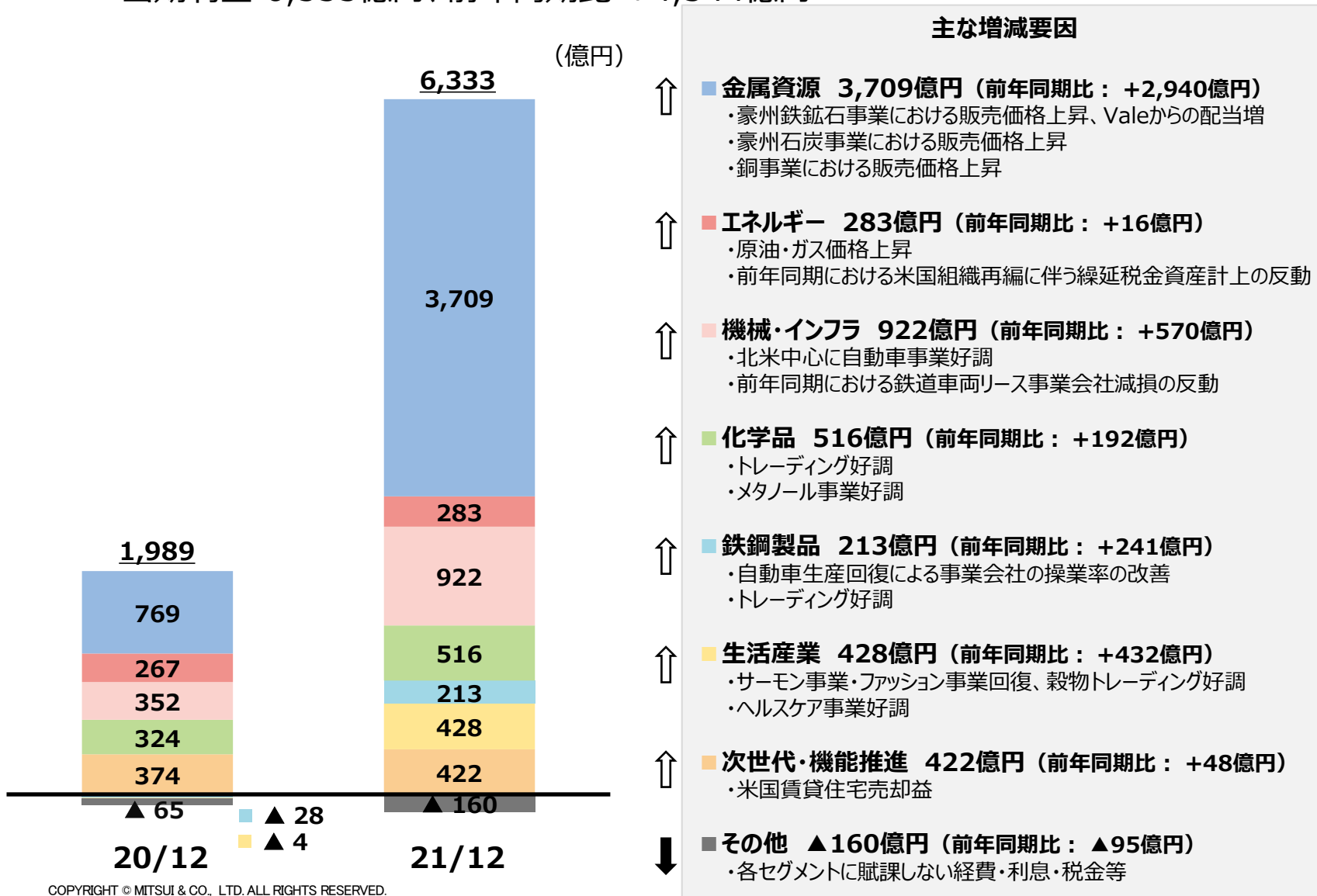


主な増減要因

- ↑ **金属資源 4,330億円 (前年同期比: +2,278億円)**
 - ・豪州鉄鉱石事業における販売価格上昇
 - ・豪州石炭事業における販売価格上昇
 - ・Vale・銅・中国合金鉄事業からの配当増
- ↑ **エネルギー 1,529億円 (前年同期比: +502億円)**
 - ・原油・ガス価格上昇
- ↑ **機械・インフラ 1,132億円 (前年同期比: +487億円)**
 - ・自動車等事業好調・関連会社からの受取配当金
- ↑ **化学品 719億円 (前年同期比: +234億円)**
 - ・堅調な製品市況により事業会社及びトレーディング好調
- ↑ **鉄鋼製品 92億円 (前年同期比: +71億円)**
 - ・鋼材市況堅調により、トレーディング好調
- ↑ **生活産業 335億円 (前年同期比: +222億円)**
 - ・食品製造事業堅調、穀物トレーディング好調
 - ・米国医療人材派遣事業好調、コロンビアアジアのインド事業売却
- ↓ **次世代・機能推進 351億円 (前年同期比: ▲50億円)**
- ↓ **その他 141億円 (前年同期比: ▲49億円)**
 - ・各セグメントに賦課しない経費・利息・税金等

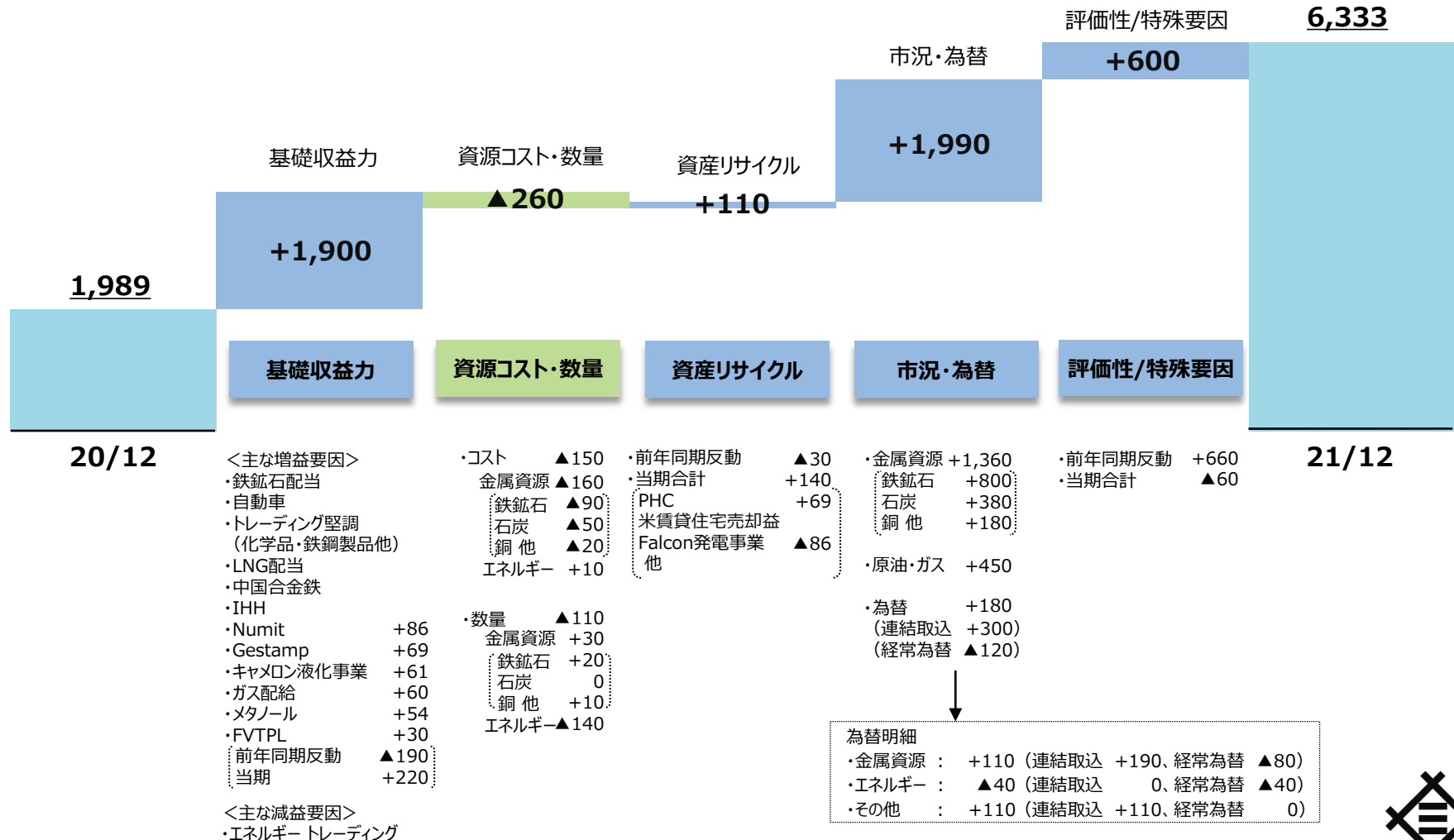
四半期利益 セグメント別前年同期比 増減要因

■ 当期利益 6,333億円、前年同期比 +4,344億円



四半期利益 要素別前年同期比 増減要因

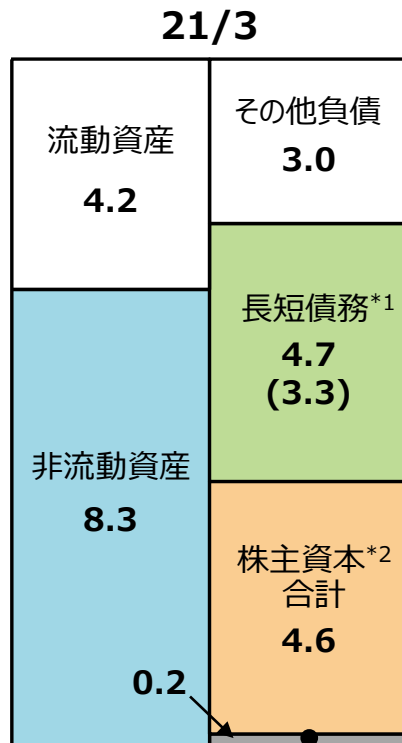
(単位：億円)



財務戦略・ポートフォリオ経営の進化

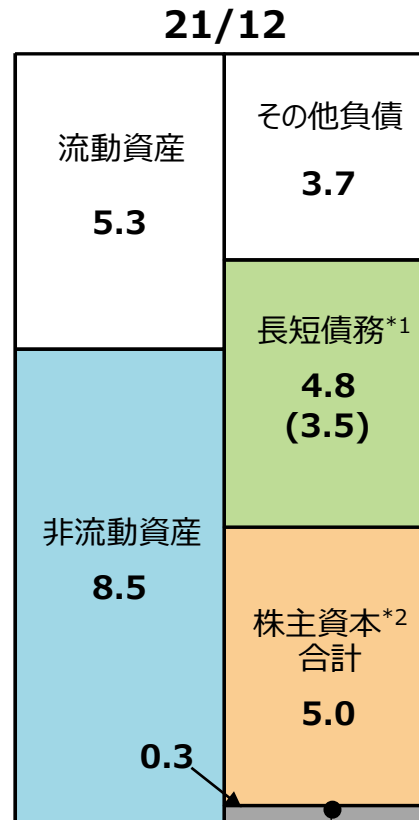
バランスシート

(単位：兆円)



非支配持分

総資産	12.5兆円
株主資本	4.6兆円
Net DER	0.72倍



非支配持分

総資産	13.8兆円
株主資本	5.0兆円
Net DER	0.71倍

主な残高・増減

有利子負債*3 4.5兆円 (21/3末比：+0.1兆円)
 ネット有利子負債*4 3.5兆円 (21/3末比：+0.2兆円)

株主資本*2 5.0兆円 (21/3末比：+0.4兆円)

- ・ 第3四半期利益： +0.6兆円
- ・ 外貨換算調整勘定、FVTOCI金融資産： +0.1兆円
- ・ 配当金支払、自己株式取得： ▲0.3兆円

*1. 長短債務のカッコ内数字は、ネット有利子負債

*2. 本資料では「親会社の所有者に帰属する持分」を株主資本と表記

*3. 有利子負債は長短債務からリース負債を除外して計算

*4. ネット有利子負債は*3.有利子負債から現金及び現金同等物を控除して計算



MITSUI & CO.

3 補 足 資 料

前提条件および感応度

価格変動の22/3期当期利益への影響額 (2021年4月公表)			22/3期従来予想 (2021年11月公表)			22/3期3Q累計 (実績)	22/3期4Q (前提)	22/3期通期予想 (3Q累計・4Q平均値) (2022年2月公表)
市況商品	原油/JCC		—	71		74	72	73
	連結油価 (*1)		25 億円 (US\$1/バレル)	66		65	77	68
	米国ガス(*2)		11 億円 (US\$0.1/mmBtu)	3.76		3.34(*3)	4.85	3.72
	鉄鉱石(*4)		22 億円 (US\$1/トン)	(*5)		157(*6)	(*5)	(*5)
	石炭	原料炭	4 億円 (US\$1/トン)	(*5)		231(*7)	(*5)	(*5)
		一般炭	1 億円 (US\$1/トン)	(*5)		110(*7)	(*5)	(*5)
	銅(*8)		7 億円 (US\$100/トン)	9,140		9,187(*9)	9,698	9,315
為替 (*10)	米ドル		26 億円 (¥1/米ドル)	109.55		111.45	114.00	112.09
	豪ドル		24 億円 (¥1/豪ドル)	80.67		82.69	83.00	82.77
	伯レアル		2 億円 (¥1/伯レアル)	20.59		20.86	20.00	20.65

(*1) 原油価格は0～6ヶ月遅れで当社連結業績に反映されるため、この期ずれを考慮した連結業績に反映される原油価格を連結油価として推計している。

2022年3月期には約35%が4～6ヵ月遅れで、約60%が1～3ヵ月遅れで、約5%が遅れ無しで反映されると想定される。上記感応度は、連結油価に対する年間インパクト。

(*2) 当社が米国で取り扱う天然ガスはその多くがHenry Hub (HH) に連動しない為、上記感応度はHH価格の変動に対するものではなく、加重平均ガス販売価格に対するインパクト。

(*3) 米国ガスの2022年3月期3Q実績欄には、2021年1月～9月のNYMEXにて取引されるHenry Hub Natural Gas Futuresの直近限月終値のdaily平均値を記載。

(*4) Valeからの受取配当金に対する影響は含まない。

(*5) 鉄鉱石・石炭の前提価格は非開示。

(*6) 鉄鉱石の2022年3月期3Q実績欄には、2021年4月～12月の複数業界紙によるスポット価格指標Fe 62% CFR North Chinaのdaily平均値（参考値）を記載。

(*7) 石炭の2022年3月期3Q実績欄には、対日代表銘柄石炭価格（US\$/MT）の四半期価格の平均値を記載。

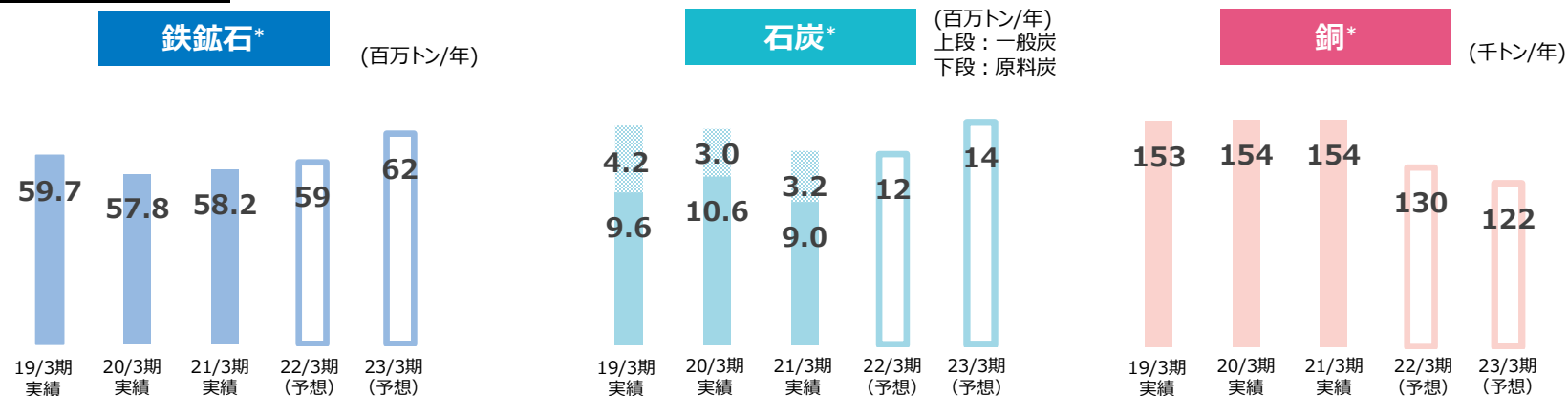
(*8) 銅価格は3ヶ月遅れで当社連結業績に反映される為、上記感応度は2021年3月～12月のLME cash settlement price平均価格がUS\$100/トン変動した場合に対するインパクト。

(*9) 銅の2022年3月期3Q実績欄には、2021年1月～9月のLME cash settlement priceのmonthly averageの平均値を記載。

(*10) 上記感応度は、各国所在の関係会社が報告する機能通貨建て当期利益に対するインパクト及び一部海外出資先からの受取配当金の影響。円安は機能通貨建て当期利益の円貨換算を通じて増益要因となる。関係会社における販売契約上の通貨である米ドルと機能通貨の豪ドル・伯レアルの為替変動、及び為替ヘッジによる影響を含まない。

金属資源：持分権益生産量および生産量実績

持分権益生産量 (2021年4月公表)



* Vale生産量は4月19日時点の公表データ前提

生産量実績

	21/3期					22/3期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	累計
鉄鉱石 (百万トン)	14.0	14.1	15.5	14.6	58.2	13.4	14.1	15.7	43.2
豪州鉄鉱石	10.7	10.3	10.6	9.9	41.5	9.6	9.8	10.5	29.9
Vale* ¹	3.3	3.8	4.9	4.7	16.7	3.8	4.3	5.2	13.3
石炭*² (百万トン)	2.9	3.1	3.1	3.2	12.2	2.8	3.0	3.0	8.8
MCH	1.8	1.9	1.9	2.0	7.6	1.9	1.9	1.9	5.7
BMC* ¹	0.5	0.5	0.5	0.4	1.8	0.4	0.5	0.4	1.3
豪州原料炭	1.9	1.9	1.9	2.0	7.6	1.8	2.0	2.0	5.8
豪州一般炭	0.4	0.5	0.5	0.4	1.8	0.5	0.4	0.3	1.2
Moatize* ¹	0.3	0.2	0.2	0.2	0.8	0.2	—	—	0.2
銅*^{1, 2} (千トン)	37.7	40.4	38.1	37.3	153.5	32.2	33.6	30.5	96.3

*1. Vale、BMC、Moatize及び銅は1Q:1-3月、2Q: 4-6月、3Q: 7-9月、4Q: 10-12月の実績

*2. Vale生産分(2019/3 4Q以降:5.6%, 2022/3 2Q:5.7%,2022/3 3Q 5.9%)等を含む

金属資源：主な事業一覧

商品	案件名*1	所在国	2021年3月期 持分生産量	主なパートナー	当社出資比率*4	当社収益認識
鉄鉱石	Robe River	豪州	21.4百万トン	Rio Tinto	33.0%	連結(一部持分法)
鉄鉱石	Mt. Newman / Yandi / Goldsworthy / Jimblebar	豪州	20.1百万トン	BHP	7.0%	連結(一部受取配当金)
鉄鉱石	Vale	伯国	16.7百万トン*2	Vale	5.92%*7	受取配当金
石炭	South Walker Creek / Poitrel	豪州	1.8百万トン*2	BHP	20.0%	持分法
石炭	Kestrel	豪州	1.1百万トン*2	EMR / Adaro	20.0%	連結
石炭	Moranbah North / Grosvenor / Capcoal / Dawson	豪州	6.5百万トン	Anglo American	Various	連結
石炭	Moatize / Nacala*5	モザンビーク	0.8百万トン*2	Vale	Moatize : 約15% Nacala : 約50%	Moatize : 受取配当金 Nacala : 持分法
銅	Collahuasi	チリ	69.4千トン*2	Anglo American Glencore	12.0%	持分法
銅	Anglo American Sur	チリ	35.3千トン*2	Anglo American Codelco	9.5%	持分法
ニッケル	Coral Bay*6	フィリピン	3.4千トン*3	住友金属鉱山	18.0%	持分法
ニッケル	Taganito	フィリピン	4.6千トン*3	住友金属鉱山	15.0%	受取配当金

*1. JV名、企業名、プロジェクト名を含む

*2. 2020年1-12月の実績

*3. 生産能力ベース

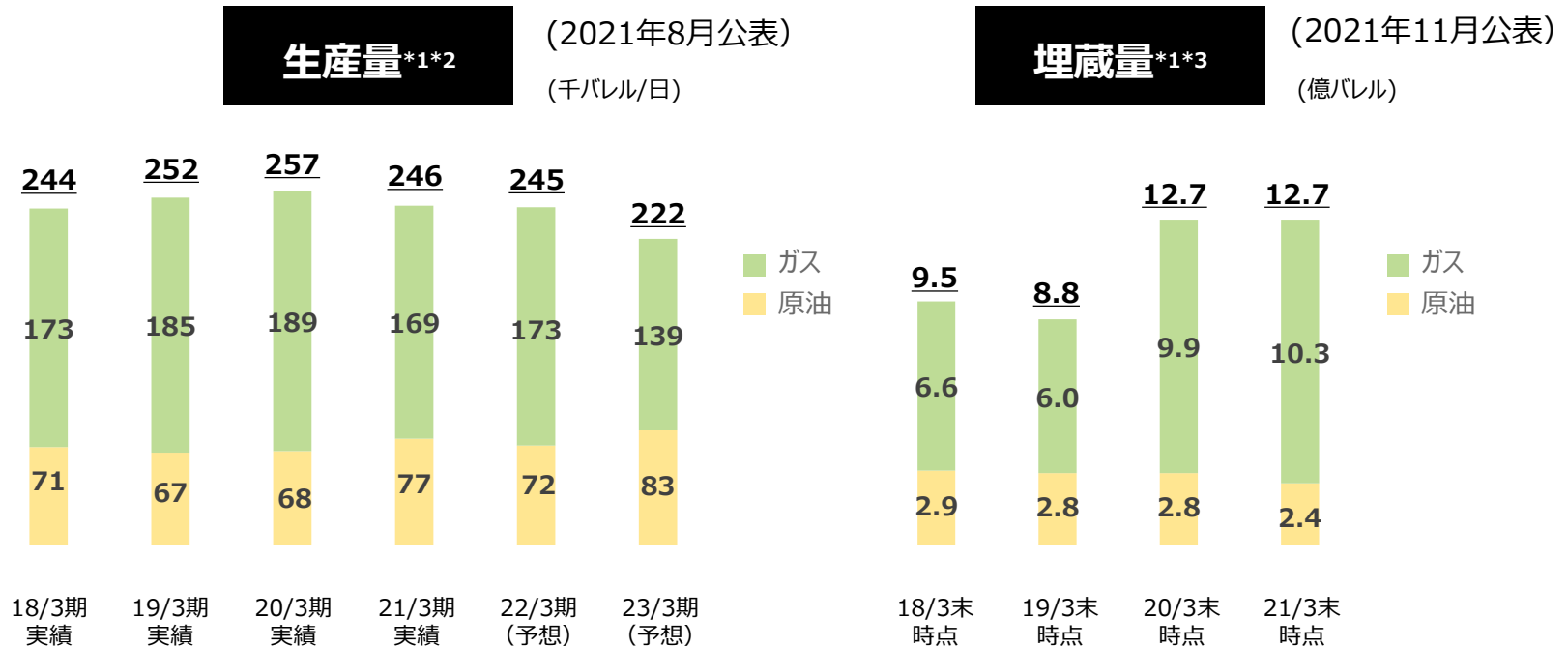
*4. 2021年3月末時点

*5. 2022年3月期第1四半期に売却完了

*6. 2021年12月売却合意

*7. 2021年12月末時点

エネルギー：原油・ガス持分権益生産量および埋蔵量



- *1. 石油換算
当社連結子会社・関連会社・一般出資先の当社権益保有見合い
- *2. 一部プロジェクトでは当社持分販売量を適用
- *3. 当社独自の基準による

エネルギー：主な事業一覧（生産中アセットのみ）

(2021年12月末現在)

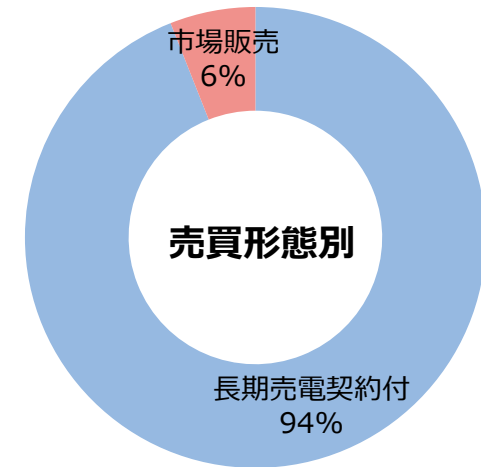
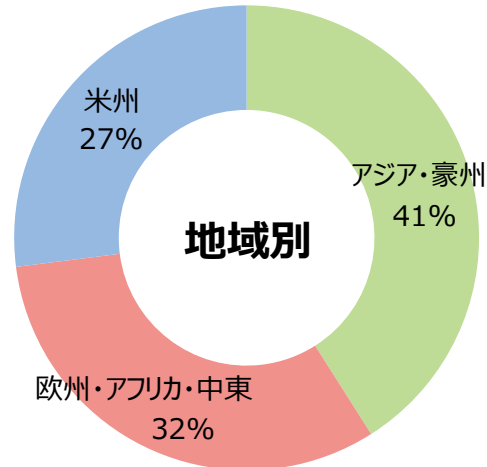
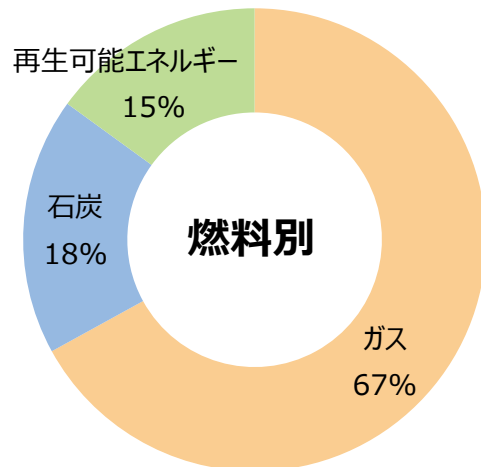
商品	プロジェクト名	株主構成/権益保有者 *: オペレーター、青：当社参画Entity	LNG:生産能力 E&P:生産実績(最新情報)	決算期	当社 収益認識
LNG	アブダビ	*ADNOC(70%), 三井物産(15%), BP(10%), TotalEnergies(5%)	LNG:580万トン/年	NA	受取配当金
LNG	カタールガス1*1	*QE(65%), TotalEnergies(10%), EM(10%), MILNED(7.5%), 丸紅(7.5%)	LNG:960万トン/年	3月	受取配当金
LNG	カタールガス3	*QE(68.5%), ConocoPhillips(30%), 三井物産(1.5%)	LNG:780万トン/年	3月	受取配当金
LNG	オマーン	*MOG(51%), Shell(30%), 三井物産(2.77%), 他	LNG:710万トン/年	12月	受取配当金
LNG	サハリンII	*Gazprom(50%+1株), Shell(27.5%-1株), MSH(12.5%), 三菱商事(10%)	LNG:1,160万トン/年	12月	受取配当金
LNG	North West Shelf (NWS)	*Woodside, MIMI [三井物産/三菱商事=50:50], Shell, BP, BHP, Chevron(各16.7%)	LNG:1,690万トン/年 LPG:46万トン/年 原油/コンデンセート:97千BD	12月	持分法
LNG	タンガー	*BP(40.2%), MI Berau[三菱商事/INPEX=56:44](16.3%), KG Berau [JOGMEC/三井物産/三菱商事/INPEX/JX=49.2:20.1:16.5:14.2](8.6%), KG Wiriagar[三井物産](1.4%), 他	LNG:760万トン/年 原油/コンデンセート:6千BD	12月	持分法/連結
LNG	キヤメロン	*Sempra(50.2%), 三井物産, TotalEnergies, [三菱商事/NYK](各16.6%)	LNG:1,200万トン/年	12月	持分法
E&P	MOECO/タイ沖	*Chevron, *PTTEP, MOECO(18.2%)	ガス/原油/コンデンセート:400千BD	12月/ 3月	連結/持分法/受取配当金
E&P	MEPME/Block9	*Occidental(50%), OQ(45%), MEPME(5%)	NA	12月	連結
E&P	MEPME/Block27	*Occidental(65%), MEPME(35%)	NA	12月	連結
E&P	MEPME/Block3&4	*CCED(50%), Tethys(30%), MEPME(20%)	NA	12月	連結
E&P	MEPIT/Tempa Rossa	*TotalEnergies(50%), Shell(25%), MEPIT(25%)	NA	12月	連結
E&P	MEPAU/Greater Enfield	*Woodside(60%), MEPAU(40%)	NA	12月	連結
E&P	MEPAU/Kipper	*EM(32.5%), BHP(32.5%), MEPAU(35%)	NA	12月	連結
E&P	MEPAU&AWE/Casino, Henry, Netherby	*Cooper(50%), AWE(25%), MEPAU(25%)	ガス/コンデンセート:4千BD	12月	連結
E&P	MEPAU/Meridian	*WestSide(51%), MEPAU(49%)	ガス:6千BD	12月	連結
E&P	MOEX North America/Kaikias	*Shell(80%), MOEXNA(20%)	NA	12月	連結
E&P	MEPTX/Eagle Ford	*Mesquite(50%), KNOC(25%), Venado Oil&Gas (12.5%), MEPTX(12.5%)	ガス/コンデンセート/NGL:93千BD	12月	連結
E&P	MEPUSA/Marcellus	*Chesapeake(32.5%), EQT(32.5%), Equinor(15.5%), MEPUSA(11%), 他	ガス:3,059MMCF/D	12月	連結

*1. 2021年末を以て権益満了

発電事業ポートフォリオ

当社持分発電容量（ネット）：**11.0GW**
（グロス容量：40GW）

（2021年9月末現在）



評価性/特殊要因明細

(単位：億円)

21/3期	1Q	2Q	3Q	4Q	年間
金属資源					
Moatize・Nacala減損	▲41	▲156	▲391		▲589
その他		▲17	▲29	▲3	▲49
合計	▲41	▲173	▲420	▲3	▲637
エネルギー					
米国子会社再編DTA			390		390
MEPIT/Tempa Rossa減損			▲234	59	▲175
MEPAU減損等				▲115	▲115
その他	▲12	▲10		▲13	▲35
合計	▲12	▲10	156	▲69	65
機械・インフラ					
IPP関連:電力契約時価評価	▲4	▲7	7	4	0
鉄道車輛リース減損		▲49	▲42	2	▲89
Moatize・Nacala減損	▲10	▲39	▲98		▲147
英国旅客輸送損失				▲110	▲110
その他		▲5	▲31	▲39	▲75
合計	▲14	▲100	▲164	▲143	▲421
化学品					
その他	19	6	60	8	93
合計	19	6	60	8	93
鉄鋼製品					
その他		2	▲1	2	3
合計	0	2	▲1	2	3
生活産業					
IHH印子会社暖簾減損	▲25				▲25
ファッション事業/評価損・DTA取崩				▲14	▲14
その他	8		▲8	27	27
合計	▲17	0	▲8	13	▲12
次世代・機能推進					
土地の減損損失戻入益			43		43
土地保有関連の税金引当取崩			19		19
その他			▲12		▲12
合計	0	0	50	0	50

22/3期	1Q	2Q	3Q	4Q	年間
金属資源					
Collahuasi投資再編	62				62
その他	▲5	8	▲13		▲10
合計	57	8	▲13		52
エネルギー					
MOECO M3減損		▲34			▲34
その他	▲32	▲7	▲6		▲45
合計	▲32	▲41	▲6		▲79
機械・インフラ					
IPP関連:電力契約時価評価	▲4	6	▲16		▲14
FPSO MV20減損			▲16		▲16
FPSO 蘭税制改正DTA洗替			▲13		▲13
英国旅客鉄道引当取崩し			42		42
その他	▲2	▲25	▲39		▲66
合計	▲6	▲19	▲42		▲67
化学品					
その他		▲7	32		25
合計	0	▲7	32		25
鉄鋼製品					
その他			▲1		▲1
合計	0	0	▲1		▲1
生活産業					
IHH土子会社DTA計上			20		20
その他	2	▲1	▲6		▲5
合計	2	▲1	14		15
次世代・機能推進					
その他	▲13		▲1		▲14
合計	▲13	0	▲1		▲14

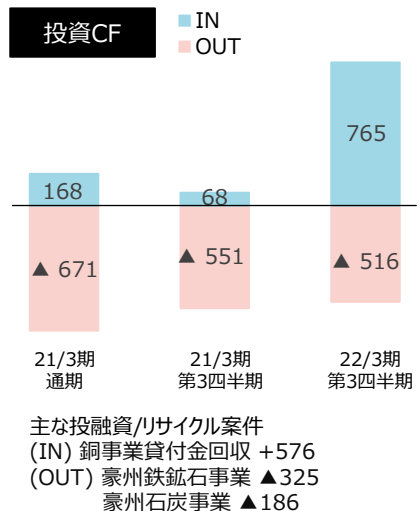
4 セグメント別データ

金属資源

原料炭価格上昇とオールドス事業好調を主因に、COCF・PATを上方修正

(単位：億円)

業績	21/3期 第3四半期	22/3期 第3四半期	増減	増減理由	22/3期 通期業績予想	進捗率*2	22/3期 従来予想
基礎営業CF	2,052	4,330	+2,278	↑豪鉄鉱石（販売価格の上昇） ↑豪石炭（販売価格の上昇） ↑Vale・銅・オールドス（配当増）	5,000	87%	4,400
四半期利益 （評価性・特殊要因）	769 （▲635）	3,709 （52）	+2,940 （+687）		4,500	82%	4,200
売上総利益	1,675	3,037	+1,362	↑豪鉄鉱石（販売価格の上昇） ↑豪石炭（販売価格の上昇）			
持分法損益	453	1,027	+574	↑豪鉄鉱石（販売価格の上昇） ↑Collahuasi銅鉱山（販売価格の上昇）			
受取配当金	258	888	+630	↑Vale・豪鉄鉱石（配当増）			
販管費	▲641	▲222	+419	↑（前年同期）モアティーズ炭鉱・インフラ事業における減損 ↑（前年同期）カセロネス銅鉱山事業における減損			
その他	▲976	▲1,021	▲45				
総資産	25,665*1	25,769	+104				



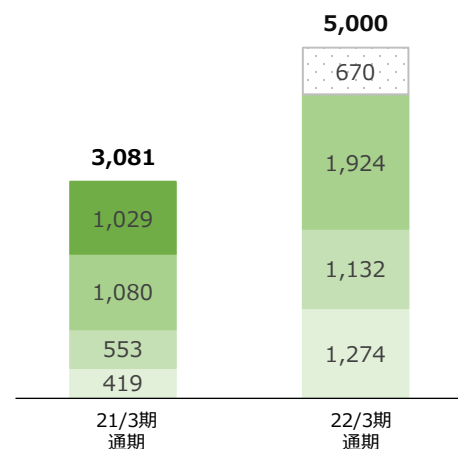
主要関係会社業績

	会社名	21/3期 第3四半期	22/3期 第3四半期	増減	21/3期 通期
連結	豪州鉄鉱石事業*3	1,477	2,275	+798	2,242
	豪州石炭事業*3	▲51	297	+348	▲58
持分法	Moatize炭鉱・インフラ事業*4	▲779	-	-	▲779
	Oriente Copper Netherlands	▲11	86	+97	▲15
	Japan Collahuasi Resources	102	273	+171	147
	オールドス電力冶金	44	149	+105	74

四半期推移

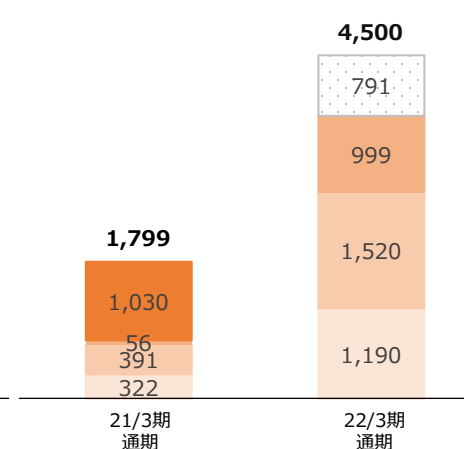
基礎営業CF

■ 1Q ■ 2Q
■ 3Q ■ 4Q □ 見通し



四半期利益

■ 1Q ■ 2Q
■ 3Q ■ 4Q □ 見通し



*1. 21/3末
*2. 修正通期予想に対する進捗率
*3. 一部損益は持分法により取込
*4. 22/3期1Qに売却済み

エネルギー

原油・ガス価格上昇、LNGトレーディング好調を主因に、COCF・PATを上方修正

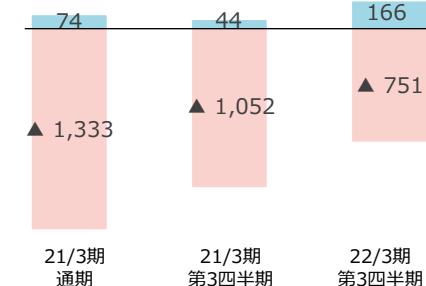
業績

	21/3期 第3四半期	22/3期 第3四半期	増減	増減理由	22/3期 通期業績予想	進捗率*2	22/3期 従来予想
基礎営業CF	1,027	1,529	+502	↑原油・ガス価格上昇	2,600	59%	2,000
四半期利益 (評価性・特殊要因)	267 (134)	283 (▲79)	+16 (▲213)		1,100	26%	800
売上総利益	447	412	▲35				
持分法損益	156	240	+84	↑米国キャメロンLNGプロジェクト操業開始に伴う増益			
受取配当金	199	464	+265	↑LNG6案件（配当増）			
販管費	▲346	▲369	▲23				
その他	▲189	▲464	▲275	↓（前年同期）米国エネルギー子会社群再編による繰延税金資産計上 ↑（前年同期）テンバロッサ油田事業減損			
総資産	25,663*1	29,906	+4,243				

(単位：億円)

投資CF

IN
OUT



主な投融資/リサイクル案件
(OUT)
開発中LNG案件(Area1) ▲264
石油・ガス生産事業 ▲264
発電事業

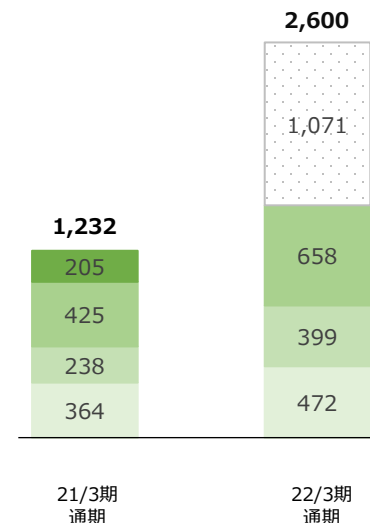
主要関係会社業績

	会社名	21/3期 第3四半期	22/3期 第3四半期	増減	21/3期 通期
連結	三井石油開発*3	22	▲83	▲105	27
	Mitsui E&P Australia	▲1	13	+14	▲100
	AWE	▲12	6	+18	▲12
	Mitsui E&P USA	▲2	121	+123	19
	MEP Texas Holdings	▲8	29	+37	▲4
	Mitsui & Co. Energy Trading Singapore	78	36	▲42	79
持分法	Mitsui E&P Mozambique Area 1	▲4	0	+4	▲6
	Mitsui & Co. LNG Investment USA	53	114	+61	89
	Japan Australia LNG (MIMI)*4	-	-	-	-
	Japan Arctic LNG	▲30	▲47	▲17	▲60

四半期推移

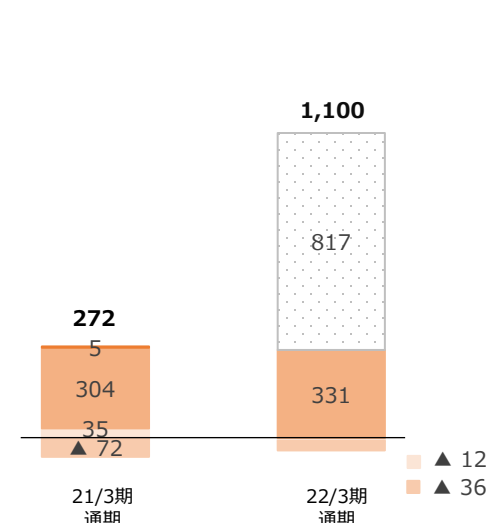
基礎営業CF

1Q 2Q
3Q 4Q □ 見通し



四半期利益

1Q 2Q
3Q 4Q □ 見通し



*1. 21/3末 *2. 修正した通期業績予想に対する進捗率

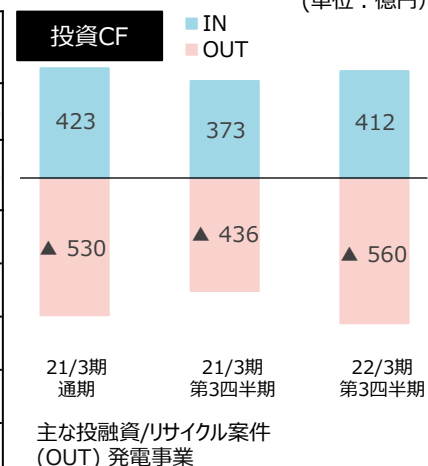
*3. 一部損益は持分法により取込 *4. 守秘義務契約により業績非開示

機械・インフラ

自動車等関連会社からの受取配当金増と自動車事業好調を主因に、COCF・PATを上方修正

(単位：億円)

業績	21/3期 第3四半期	22/3期 第3四半期	増減	増減理由	22/3期 通期業績予想	進捗率*2	22/3期 従来予想
基礎営業CF	645	1,132	+487	↑自動車等事業好調・持分法関連会社の配当増	1,400	81%	1,200
四半期利益 (評価性・特殊要因)	352 (▲278)	922 (▲67)	+570 (+211)		1,200	77%	1,000
売上総利益	758	1,030	+272	↑自動車等子会社における増益			
持分法損益	733	1,091	+358	↑北米中心に自動車事業好調			
受取配当金	27	32	+5				
販管費	▲942	▲912	+30				
その他	▲224	▲319	▲95	↓(前年同期)北米発電事業の売却益 ↓墨発電事業の売却に伴う減損			
総資産	22,913*1	24,885	+1,972				

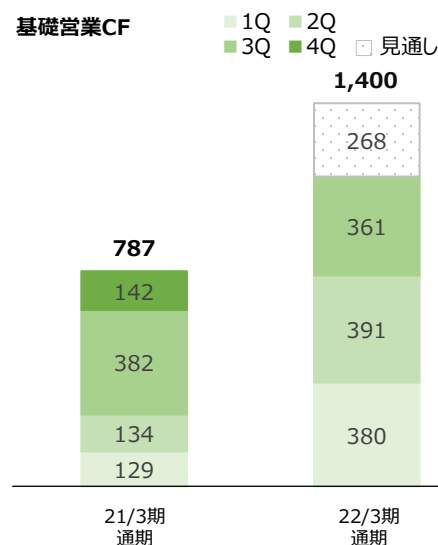


主要関係会社業績

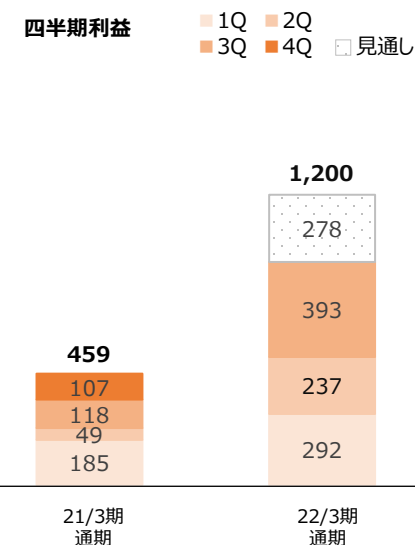
	会社名	21/3期 第3四半期	22/3期 第3四半期	増減	21/3期 通期
連結	三井物産プラントシステム	8	18	+10	22
	鉄道車両リース事業会社*3	▲88	14	+102	▲92
	産機・建機関連事業*3	48	78	+30	77
持分法	IPP事業関連会社	237	129	▲108	276
	FPSO/FSOリース事業関連会社	62	40	▲22	71
	ガス配給事業	35	95	+60	68
	Penske Automotive Group	60	165	+105	95
	MBK USA Commercial Vehicles	67	213	+146	107
	アジア自動車（製造・卸売）関連事業	23	50	+27	36
	VLI	0	▲24	▲24	0

四半期推移

基礎営業CF



四半期利益



*1. 21/3末 *2. 修正した通期業績予想に対する進捗率

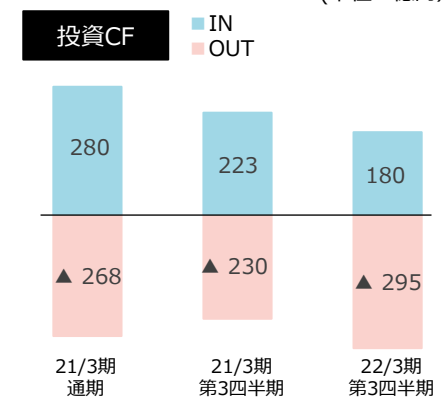
*3. 一部損益は持分法により取込

化学品

堅調な製品市況と操業・物流最適化による事業会社及びトレーディング好調を主因に、COCF・PATを上方修正

(単位：億円)

業績	21/3期 第3四半期	22/3期 第3四半期	増減	増減理由	22/3期 通期業績予想	進捗率*2	22/3期 従来予想
基礎営業CF	485	719	+234	↑製品市況堅調によりトレーディング好調	900	80%	800
四半期利益 (評価性・特殊要因)	324 (85)	516 (25)	+192 (▲60)		640	81%	500
売上総利益	922	1,320	+398	↑欧州農薬販社Belchim連結化 ↑製品市況堅調によりトレーディング好調			
持分法損益	73	142	+69	↑メタノール事業好調			
受取配当金	22	32	+10				
販管費	▲701	▲827	▲126	↓欧州農薬販社Belchim連結化			
その他	8	▲151	▲159	(当期及び前年同期) 北米事業での保険金収入			
総資産	13,455*1	15,542	+2,087				

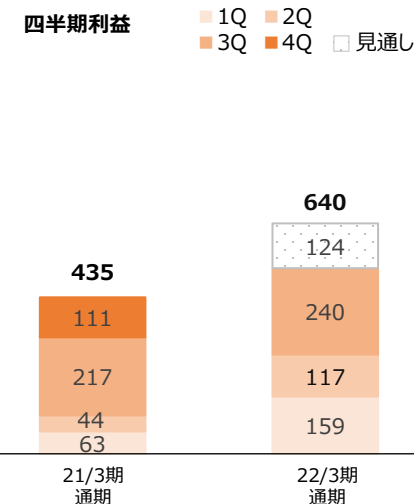
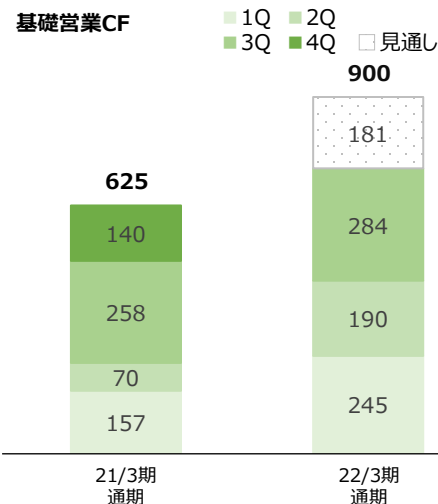


主な投融資/リサイクル案件
(IN) 日本マイクロバイオファーマ製造受託事業売却

主要関係会社業績

	会社名	21/3期 第3四半期	22/3期 第3四半期	増減	21/3期 通期
連結	MMTX	14	50	+36	17
	三井物産プラスチック	23	32	+9	33
	Novus International	▲16	▲14	+2	▲31
	海外農薬事業	30	29	▲1	39
持分法	日本アラビアメタノール	2	20	+18	7

四半期推移



*1. 21/3末

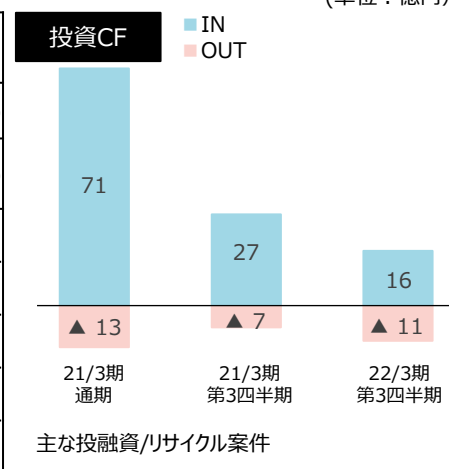
*2. 修正した通期業績予想に対する進捗率

鉄鋼製品

鋼材市況の回復と事業会社の稼働率改善を主因に、COCF・PATを上方修正

(単位：億円)

業績	21/3期 第3四半期	22/3期 第3四半期	増減	増減理由	22/3期 通期業績予想	進捗率*2	22/3期 従来予想
基礎営業CF	21	92	+71	↑鋼材市況堅調により、トレーディング好調	150	61%	100
四半期利益 (評価性・特殊要因)	▲28 (1)	213 (▲1)	+241 (▲2)		280	76%	200
売上総利益	148	254	+106	↑鋼材市況堅調により、トレーディング好調			
持分法損益	▲3	212	+215	↑Numit, Gestamp:自動車生産回復による事業会社の操業率の改善			
受取配当金	11	12	+1				
販管費	▲168	▲175	▲7				
その他	▲16	▲90	▲74				
総資産	5,660*1	6,574	+914				



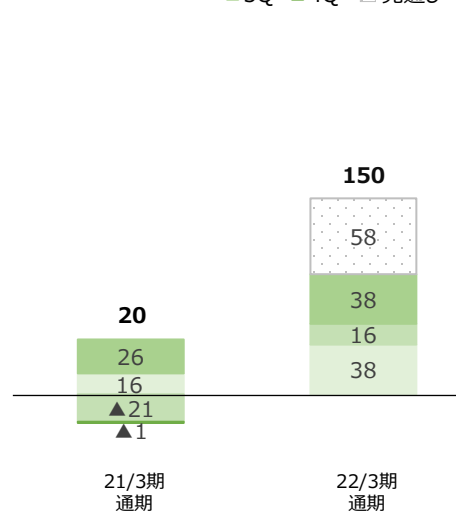
主要関係会社業績

	会社名	21/3期 第3四半期	22/3期 第3四半期	増減	21/3期 通期
連結	三井物産スチール*3	30	62	+32	39
持分法	日鉄物産*4	21	-	-	28
	Numit	10	96	+86	25
	GRI Renewable Industries	10	11	+1	13
	Gestamp事業会社	▲69	0	+69	▲67

四半期推移

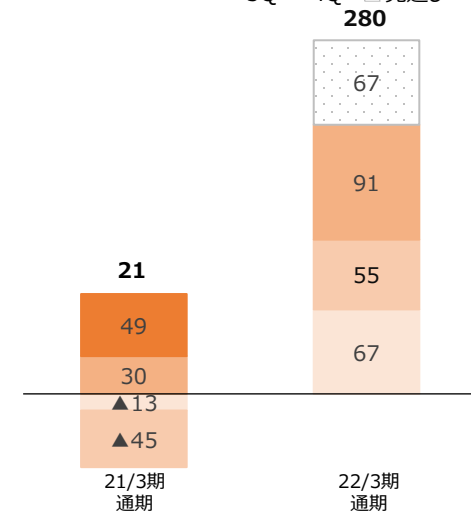
基礎営業CF

■ 1Q ■ 2Q
■ 3Q ■ 4Q □ 見通し



四半期利益

■ 1Q ■ 2Q
■ 3Q ■ 4Q □ 見通し



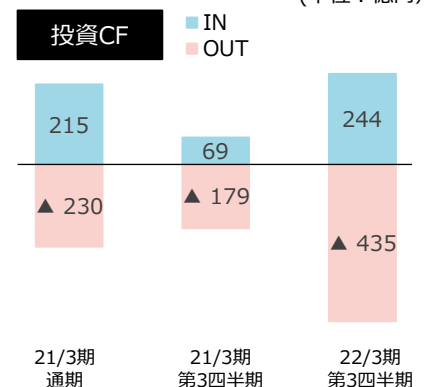
*1. 21/3末
*2. 修正した通期業績予想に対する進捗率
*3. 一部損益は持分法により取込
*4. 上場会社の決算発表前により業績非開示

生活産業

ヘルスケア事業や食料事業の業績好調、事業統合に伴う評価益を見込み、COCF・PATを上方修正

(単位：億円)

業績	21/3期 第3四半期	22/3期 第3四半期	増減	増減理由	22/3期 通期業績予想	進捗率*2	22/3期 従来予想
基礎営業CF	113	335	+222	↑食品製造事業堅調、穀物トレーディング好調 ↑コロンビアアジアのインド事業売却	330	102%	300
四半期利益 (評価性・特殊要因)	▲4 (▲25)	428 (15)	+432 (+40)		530	81%	400
売上総利益	950	1,109	+159	↑米国医療人材派遣事業好調、穀物トレーディング好調			
持分法損益	46	325	+279	↑IHH事業増益（前年同期コロナ影響及び減損の反動、コロナ関連サービス増・コスト削減） ↑サーモン養殖・加工・販売事業好調 ↑大豆油相場上昇及び外食向け需要回復によるWILSEY FOODS増益			
受取配当金	54	54	0				
販管費	▲971	▲990	▲19				
その他	▲83	▲70	+13	↑PHCホールディングス株式一部売却に伴う利益			
総資産	20,093*1	24,661	+4,568				



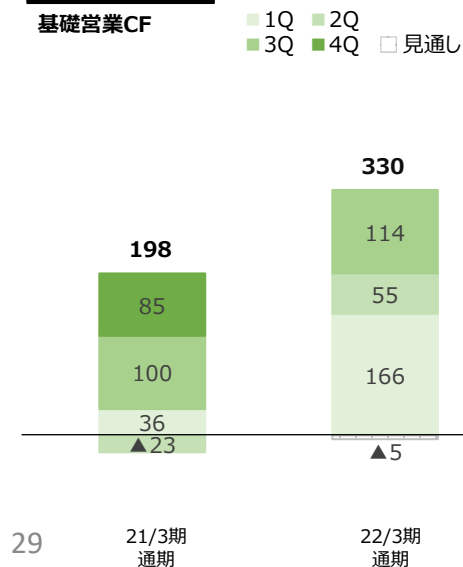
主な投融資/リサイクル案件
(IN) 日本マイクロバイオファーマ製造受託事業売却
(OUT) CT Corp持株会社転換社債引受

主要関係会社業績

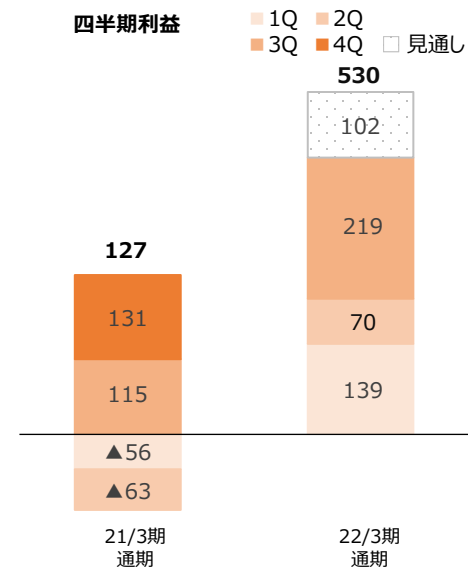
	会社名	21/3期 第3四半期	22/3期 第3四半期	増減	21/3期 通期
連結	国内流通関連事業会社	27	20	▲7	42
	ファッション事業	▲24	20	+44	0
持分法	DM三井製糖ホールディングス	8	7	▲1	6
	WILSEY FOODS	14	37	+23	28
	IHH Healthcare	▲13	113	+126	16
	PHCホールディングス*3	-	-	-	30
	エームサービス	4	15	+11	9
	Mit-Salmon Chile	▲26	14	+40	▲28

四半期推移

基礎営業CF



四半期利益

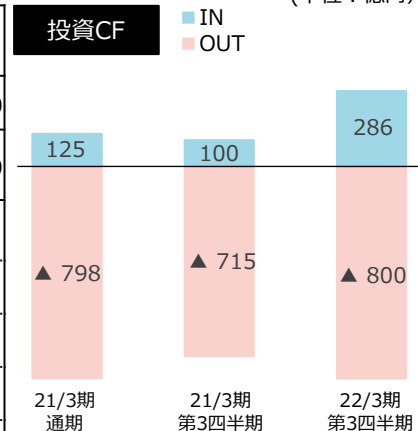


次世代・機能推進

コモディティ取引好調等を背景に、COCF・PATを上方修正

(単位：億円)

業績	21/3期 第3四半期	22/3期 第3四半期	増減	増減理由	22/3期 通期業績予想	進捗率*2	22/3期 従来予想
基礎営業CF	401	351	▲50		410	86%	400
四半期利益 (評価性・特殊要因)	374 (50)	422 (▲14)	+48 (▲64)		510	83%	400
売上総利益	762	722	▲40				
持分法損益	89	153	+64				
受取配当金	37	27	▲10				
販管費	▲473	▲511	▲38				
その他	▲41	31	+72	↑米国MBK Real Estateにおける賃貸住宅売却益			
総資産	11,918*1	15,516	+3,598				

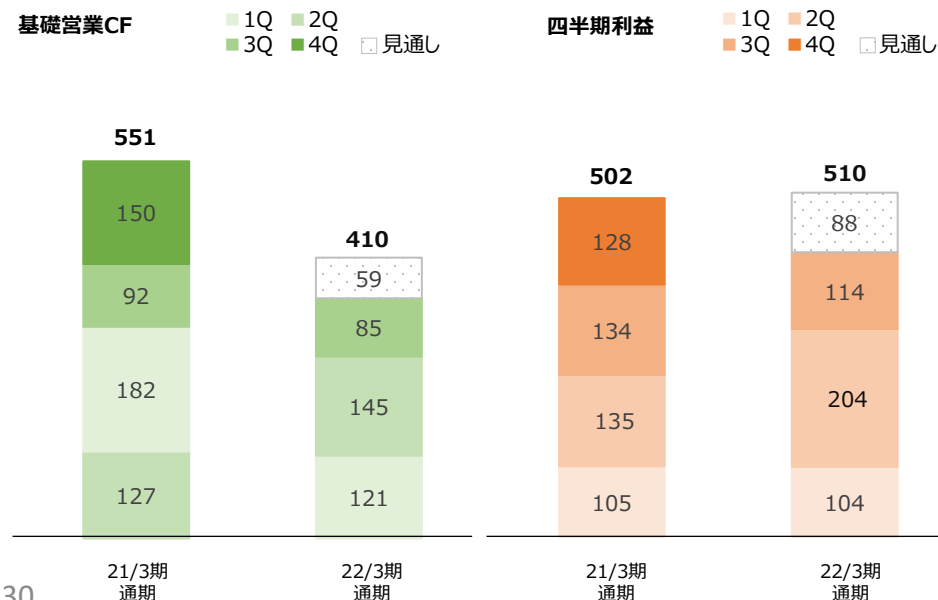


主な投融資/リサイクル案件
 (IN) MBK Real Estate賃貸住宅売却 +178
 (OUT) CT Corp持株会社転換社債引受
 三井物産都市開発不動産事業 ▲130

主要関係会社業績

	会社名	21/3期 第3四半期	22/3期 第3四半期	増減	21/3期 通期
連結	三井情報	33	23	▲10	51
	三井物産グローバルロジスティクス	23	28	+5	24
	Mitsui Bussan Commodities	40	35	▲5	48
	三井物産アセットマネジメント・ホールディングス	11	11	0	18
	三井物産都市開発	9	16	+7	23
	海外不動産事業	8	40	+32	5
持分法	QVC ジャパン*3	-	-	-	64
	JA三井リース	6	29	+23	17
	SABRE INVESTMENTS*3	-	-	-	-

四半期推移



*1. 21/3末 *2. 修正した通期業績予想に対する進捗率

*3. 守秘義務契約により業績非開示

360° business innovation.



MITSUI & CO.